

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第4区分
 【発行日】平成23年6月2日(2011.6.2)

【公開番号】特開2009-299089(P2009-299089A)
 【公開日】平成21年12月24日(2009.12.24)
 【年通号数】公開・登録公報2009-051
 【出願番号】特願2008-151753(P2008-151753)
 【国際特許分類】

C 2 1 B 5/00 (2006.01)

F 2 7 B 1/10 (2006.01)

C 2 1 B 7/18 (2006.01)

【F I】

C 2 1 B 5/00 3 0 1

F 2 7 B 1/10

C 2 1 B 7/18 3 0 3

【手続補正書】

【提出日】平成23年4月20日(2011.4.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

豎型炉装入用コークスの搬送ラインに階段状のシュートを設け、該シュートをコークスが落下する際に前記コークスを塊状部と粉状部とに分離し、該分離した前記塊状部を豎型炉に装入して使用することを特徴とする豎型炉の操業方法。

【請求項2】

乾燥処理を施したコークスを、前記塊状部と前記粉状部とに分離することを特徴とする請求項1に記載の豎型炉の操業方法。

【請求項3】

前記シュート内でコークスの前記乾燥処理を行なうことを特徴とする請求項2に記載の豎型炉の操業方法。

【請求項4】

篩い分けにより、粒径6mm以上の篩い上を前記塊状部とすることを特徴とする請求項1ないし請求項3のいずれかに記載の豎型炉の操業方法。

【請求項5】

コークスを豎型炉に装入する際に用いられ、コークスを搬送する搬送コンベアと、階段状のシュートと、前記搬送コンベアで搬送されるコークスを前記シュートに供給する供給コンベアと、前記シュートから排出されるコークスを搬送する排出コンベアと、該排出コンベアから排出されたコークスを篩い分けする篩い分け装置と、該篩い分け装置により篩い分けされた篩い上を前記豎型炉の上部からの装入用に搬送する豎型炉向けコンベアとを有し、かつ前記搬送コンベアで搬送されるコークスを前記排出コンベアに搬送するパイパスラインを有することを特徴とする炉内粉化防止設備。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

このような課題を解決するための本発明の特徴は以下の通りである。

(1) 縦型炉装入用コークスの搬送ラインに階段状のシュートを設け、該シュートをコークスが落下する際に前記コークスを塊状部と粉状部とに分離し、該分離した前記塊状部を縦型炉に装入して使用することを特徴とする縦型炉の操作方法。

(2) 乾燥処理を施したコークスを、前記塊状部と前記粉状部とに分離することを特徴とする(1)に記載の縦型炉の操作方法。

(3) 前記シュート内でコークスの前記乾燥処理を行なうことを特徴とする(2)に記載の縦型炉の操作方法。

(4) 篩い分けにより、粒径6mm以上の篩い上を前記塊状部とすることを特徴とする(1)ないし(3)のいずれかに記載の縦型炉の操作方法。

(5) コークスを縦型炉に装入する際に用いられ、コークスを搬送する搬送コンベアと、階段状のシュートと、前記搬送コンベアで搬送されるコークスを前記シュートに供給する供給コンベアと、前記シュートから排出されるコークスを搬送する排出コンベアと、該排出コンベアから排出されたコークスを篩い分けする篩い分け装置と、該篩い分け装置により篩い分けされた篩い上を前記縦型炉の上部からの装入用に搬送する縦型炉向けコンベアとを有し、かつ前記搬送コンベアで搬送されるコークスを前記排出コンベアに搬送するバイパスラインを有することを特徴とする炉内粉化防止設備。